

法人向け体験コースのご案内

経営役員の人材プロファイリングを行う

- Authentic プログラム -

— Authenticプログラム

経営役員が実際に直面するクリティカルな環境を
シミュレーション化し、そこで発揮された言動から
経営役員に求められる8つの資質について、
その強度・安定度を測定するプログラムです。

Authentic プログラム体験コース

- 体験コースの企画意図
- コース概要
- プログラム内容

企画意図

経営役員の任命判断やサクセッションプランにノミネートできる人材を見極めることは、非常に重要な経営課題であり、その選定方法に妥協も失敗も許されません。

外部機関による客観的なアセスメントが必要であることは理解していても、こういった考え方に基づくコンセプトで、どのような項目を、どのように評価するプログラムが、自社に適合するのかを判断することは容易ではありません。リードクリエイイトでは、「体験していただく」ことでしか、納得して導入いただけないと考えています。

今後外部アセスメントを導入することを検討中、より適切なプログラムに切り替えたい、そういった企業様に、本プログラムを体験・検証していただく機会として企画しています。

コース概要

経営役員に求められる

8つの資質

魅了性	人材慧眼
先見的視野	経営感覚
高い志	決断姿勢
度量	倫理観

対象

- 経営役員の後継者育成や指名において、外部機関による対象者の適性評価・人材プロファイリングの導入をご検討している方
- 部長職相当以上の方

日程

	— Day1 — 経営役員の1日 (アセスメント研修)	— Day2 — 自身との対峙 (振り返り研修)	— Day3 — 行動拡張に向けて (フィードバック面談)
A日程	2026年3月6日(金)	2026年3月13日(金)	個別に調整
B日程	2026年3月17日(火)	2026年3月23日(月)	個別に調整

時間

9:00~18:00

定員

A日程・B日程 各3名

※1社1名様限り

場所

リードクリエイト
本社4F研修室

料金

498,000円/名(税抜)

※体験コース特別価格

プログラム内容 —— シミュレーションの概要

経営シミュレーション（架空の設定）

1

不確実性の中で、未来を選び取る力を測る

経営意思決定演習

ある架空企業の経営役員として、5～6件の重大な経営事案に対して意思決定を下す、没入型のビジネスシミュレーション。

意思
決定
1

意思
決定
2

意思
決定
3

意思
決定
4

意思
決定
5

2

方針を語る力・通す力を問う

方針説得演習

意思決定シミュレーションで扱った事案の中から1つを選び、参加者自身が導き出した方針について、他の経営幹部役に対して説明・説得を行う演習。

3

危機の初動で問われる「伝える覚悟」

メディア対応演習

意思決定シミュレーションの延長として、選定した事案に関連する重大インシデント（事故・不祥事等）の発生を想定し、その初動対応としてのメディア対応演習。

4

中計を超えた志と構想を問う

自社ビジョン策定演習

架空のケースではなく、自社をテーマに「10年後のありたい姿」を自らの言葉で描く演習。

5

ステークホルダーと対峙する覚悟を問う

自社ビジョン/プレゼンテーション演習

策定した10年後の自社ビジョンを、株主や取締役などのステークホルダーに対して発表する演習。

プログラム内容 —— カリキュラム

Day1 — 経営役員の1日	
時間	予定
8:45	チェックイン
9:00	オープニングセッション
9:40	経営意思決定 ● 5件の重要事案
12:10	アポイント1 – キャリア面談
13:10	自社ビジョン策定 ● 新中計検討
16:25	アポイント2 – 役員面談
16:35	自社ビジョン/プレゼンテーション ● ステークホルダーへの説明 ● 質問対応
17:35	アポイント3 – メディア対応
18:00	チェックアウト

Day2 — 自身との対峙	
時間	予定
8:45	チェックイン
9:00	オープニングセッション
9:15	経営意思決定演習の振り返り ● 意思決定内容の共有・考察
12:00	● セルフチェック/質疑応答
13:00	役員面談演習の振り返り ● 動画観察/フィードバック
14:20	● セルフチェック/質疑応答
14:30	メディアや対応演習の振り返り ● 動画観察/フィードバック
15:50	● セルフチェック/質疑応答
16:00	自社ビジョン振り返り ● ステークホルダーへの説明
17:00	● 質問対応
18:00	チェックアウト

Day3 — 行動拡張に向けて	
所要時間	予定
(00:00)	フィードバック面談 ● チェックイン ● 振り返り/感想共有 ● プロファイリング結果の共有/質疑応答 ● 自己変革に向けたレバレッジポイントの特定
(01:30)	● 行動変容に向けたコミットメント

経営を託す人材をどう見極めるか

いま、企業経営における最も重要な意思決定のひとつが、「誰に経営を託すのか」という問いに他なりません。社会・市場の不確実性が高まる中で、企業価値を持続的に高めていくためには、単に目の前の課題に対応するのではなく、将来の経営を託すにふさわしい後継人材をいかに見だし、育て、選び抜くかという視点が不可欠です。

リードクリエイトは、創業から30年にわたり、国内有数の大手企業を中心に500社以上、15万人を超える管理職候補者の評価に携わってきました。その知見と実績を礎に、サクセッションプランの中核を担う「人選の質」を高めるべく、経営層のための評価プログラムを磨き続けてきました。

経営層の選任において重要なのは、過去の実績や肩書にとらわれず、その人が「経営をどう捉え、いかに意思決定するか」「どのような価値観を持ち、何を背負う覚悟があるか」といった、本質的な資質を見極めることにあります。そこには、従来の人事評価や人柄の印象だけでは掴みきれない、深層の思考や行動のスタイル、葛藤への向き合い方が色濃く表れます。

リードクリエイトの経営役員候補のプロファイリングに特化したアセスメントサービス「**Authentic**」は、経営シミュレーションを通じて、現実の経営に極めて近い意思決定環境を再現し、8つの資質の観点から、候補者の本質的な強みとリスクを可視化します。

私たちが大切にしているのは、「人を評価する」のではなく、「経営にふさわしい人選を支援する」ことです。**Authentic**は、そのための精緻なプロファイリングと、経営層による意思決定を支えるデータと知見を提供するソリューションです。

サクセッションプランが真に機能するためには、候補人材に対する深い理解と、長期視点での適材適所の設計が不可欠です。私たちは、アセスメントを単なる評価の道具ではなく、経営の未来を描くための起点として位置付けています。貴社にとってのかけがえのない経営判断に、**Authentic**が確かな一助となることを心より願っています。

会社概要

■ リードクリエイトについて

リードクリエイトは創業以来、リーダーの選抜・育成を軸としたソリューション・サービスを提供しています。リーダーの適性を見極める最適な手段として、能力測定の分野では最も妥当性が高いアセスメントセンターメソッドを用いた人材アセスメントプログラムを基点に、人事上の重要な意思決定と社員の成長をサポートします。

<https://www.jp-leadcreate.com/>

人と組織に「協創力」を。



社名	株式会社リードクリエイト(LEAD CREATE Inc.)	
設立	1996年3月12日	
資本金	1億円	
所在地	本社	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷三丁目スクエアビル TEL 03-5766-1905(代) FAX 03-5766-1906
	西日本支社	〒541-0043 大阪府中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー10F TEL 06-4707-1177 FAX 06-4707-1178
従業員数	100名、パートナーコンサルタント約250名	
事業内容	人材アセスメントをコアとしたリーダー育成・組織開発	
役員	代表取締役 赤塚 史哉 常務取締役 吉田 卓 常務取締役 菅 桂次郎 取締役 赤塚 義和 監査役 本野 省三	
主要取引銀行	みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行	

(2025年4月1日現在)

人と組織に「協創力」を。

<https://www.jp-leadcreate.com/contact/>

info@jp-leadcreate.com

株式会社リードクリエイト

本資料に関するご質問について

本資料の内容に関するご質問は、左記のフォームもしくはメールアドレス宛にお気軽にお問い合わせください。

1～3日以内に担当者より回答させていただきます。



confidential

本資料の著作権、および版権は株式会社リードクリエイトに帰属しています。株式会社リードクリエイトの許可を得ずに、本資料のいかなる部分の複製、またはいかなる形態もしくは方法（電子的、機械的、写真複製、録画、その他種類を問わない）による伝送を禁じます。